

INTAP次世代Web委員会の活動紹介
程度表現オントロジー(仮名)の策定

2006年1月27日
NEC インターネットシステム研究所
細見 格

「程度表現」

物事の特徴や関係の強さなどの**評価**または**測定**
の結果を表す**属性**と**値(程度)**のボキャブラリ

商品	評価対象		評価パラメータ	
	価格	デザイン	信頼性	評判
A		FAIR	2	
B		GOOD	1	

評価値(程度)

標準的ボキャブラリの重要性

(例) 異なるデータを比較または統合する場合

商品	価格	評判
A		
B		

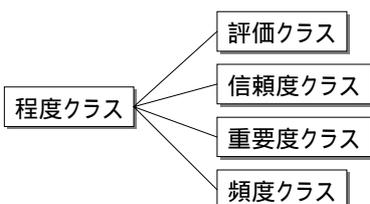
商品	価格	評判
C	5,980	2
D	3,150	3

商品	価格(評価)	価格(金額)	評判
A		-	3
B		-	4
C	-	5,980	2
D	-	3,150	3

意味的マッピングが必要
(数値が小さいほど高評価である場合の例)

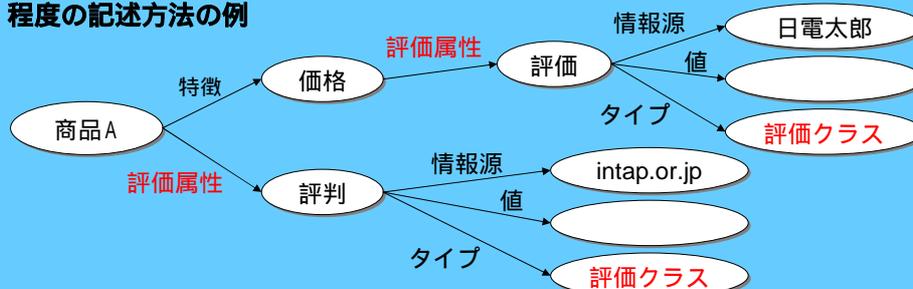
同じ「価格」でも、値の付け方が異なる場合がある。
同じ「評判」でも、 の数と数値との対応関係は様々。

程度表現オントロジー(検討中)



値セット1	値セット2	値セット3	値セット4	値セット5
最高	GREAT		優	1
高	GOOD		良	2
中	FAIR		可	3
低	BAD		不可	4
最低	TERRIBLE			5

程度の記述方法の例



今なぜ程度表現オントロジーか？

Web情報の爆発、RSSなどメタデータの流通拡大



世の中のモノやコトについて、多くの個人やグループによる
様々な視点からの意見(評価)が収集可能に



評価の表現方法がマチマチで、比較や統合が難しい



セマンティックな解決手段が必要だろう！



セマンティックWebの技術が役立つのでは！？

セマンティックWebのこれまで、今、そして未来

これまで

AI : Artificial Intelligence, セマンティックWebのご先祖, 今も健在

~今

BI : Business Intelligence, 業務データの意味を経営に活かす

今~

CI : Communication Intelligence, Web 2.0 / ザ・セマンティックWeb

そして

DI : Dynamic Intelligence, セマンティックWebサービス

未来

EI : Ecological Intelligence, Webの生態系, エコなWeb